

福王寺だより

すがに厳しい夏でした。また例年にない干ばつ、 に今年暑い年でしたね。三十四℃が連日はさ 肌で感じるようになってきました。 本州では毎年のような水害、温暖化の影響が 毎年暑さが更新されている気がします。本当

るのではないかと拝察します。 生活が変容せざるを得ない現状が続きます。 おりますが、感染者は増加する傾向にあり、 不安やストレスを抱えて息苦しさを感じてい 新型コロナウイルスもワクチン接種が進んで

中に幸せを感じる一日でありたいと願います。 こうした苦しい中でも、助け合い、当たり前の

大切なものは何?

ッド牧師の説教を引用し、友人に送ったとされ ものは何なのか。私たちの心を、静かに、そして るメールの一部で、人生において本当に大切な 最愛の奥さんを亡くしたときに、ボブ・ムーアへ アメリカのコメディアン「ジョージ・カーリン」が、

> ときに激しく揺さぶってくれる至極の言 葉を紹介します。

短くなる一方。 ビルは高くなる一方だけれど、人の気は

は狭くなった。 高速道路は広くなったけれど、人の視野

お金はじゃんじゃん使っているが、得るものは少

るばかり。 物は買いまくっているものの、楽しみは少なくな

には時間が無い。 り、ずっと便利になったのにも関わらず、私たち 家は大きくなったが家族のかたちは小さくな

つが増える一方で問題は一向になくならない。 り減り、その道のプロフェッショナルと呼ばれるや それなのにほとんど笑うことはないし、スピー 飲み過ぎ、吸い過ぎ、浪費に走る。 薬が増えたのに、病気がなくなる気配はない。 学のある者は増えたが常識がある者はめつき

すでに疲れている。 夜更かしをし過ぎるあまり、朝起きた時には ドを出し過ぎるし、すぐに怒る。

減りする。 たくさん物を持つ、その一方で物の価値が目 ともめつきり少なくなった。 読書しなくなった分テレビばかり、そして祈る

愛するということを滅多にしなくなって、いつの 私たちはおしゃべりが過ぎる。

> まにか憎むことばかりが増えていった。 とを学んでいないのだ。 私たちは生計の立て方は学んだが、生きるこ

いない。 寿命が増えただけで、真の意味で生きてなど

はトラブルばかり。 外側の世界を征服したところで、私たちの内 月まで行けるようになったというのに、隣人と

に善いことは未だ達成されていないだろう? なる世界はどうなんだ? 大規模なことは成し遂げてきたけれど、本当

支配したが差別は一向に消えない。 たくさん書いているのに多くを学ばず、計画は 空気を洗浄したぶん魂を汚し、原子核をも

遂げられていな 増えたのに成し

を忘れた。 を覚え、待つこと 急ぐことばかり

どんどんコピーを えるべくコンピュ ーターを作り、 多くの情報を抱



2

かりでかくて人格は極めて小さい ファーストフードのおかげで消化は遅く、体ば

利益利益で人間関係は希薄。

している。 目ばかり良い家が増えたけれど、その中は崩壊 共働きで収入が増えた分離婚も増え、見た

り、ワンナイトラブが溢れる。 太り過ぎの体を持て余し、死に急ぐため薬を 手軽な旅行に使い捨ておむつ、モラルはなくな

空っぽのまま。 多用する。 ショールームに物が溢れかえるなか、倉庫は

を届けてくれるけれど、読むも読まないも、ま てが決まる。 た消すのだって、今やあなたの指先ひとつですべ テクノロジーはあなたの元へすぐにメッセージ

今はそういう時代なんだよ。

忘れないで、愛する人と多くの時を過ごすこと

に優しい言葉をかけることを。 忘れないで、あなたに畏敬の念を抱く人たち だってその時は、永遠には続かないのだから。

たの元を去ってゆくのだから。 忘れないで、側にいてくれる人に温かなハグを だって彼らはすぐに大きくなって、いずれあな

から。 り、しかもこれをするのに一円もかからないのだ だってこれがあなたが持っている一番の宝であ

することを。

く癒してくれるから。 ることを。そのときどうか、心をこめて。 忘れないで、愛する人に「愛している」と伝え 心からのキスと抱擁は、相手の心をも必ず深

慈しむことを。 忘れないで、相手の手を握り、共にいる時間を

ってしまうかもしれない。 だってその人はいずれ、あなたの前からいなくな

愛するため、話し

思いを共有し合う ための時間を作っ 合うため、そして

で決まるのではな れだけは覚えてお く、どれだけハッと そしてどうか、こ 人生は呼吸の数



く自心を知ることが悟りである。 なります。目の前にあるものを楽しむ、それだ けの人生でもないはずです。 「如実知自心」という言葉があります。実の如 近くて見えないのが、自分の心です。 何のために生きているのか、本当にわからなく

行事のご案内

る時間、良かったなと思える時間、思いやりの

もうすぐお彼岸。自分と向き合い、ハット出来

時間を持つて生きたいですね

「秋彼岸会」

九月二十日 十三時半

於 北見別院

九月二十三日 十時

注意下さい。 ※津別と北見別院お参りの日付違いますので

於 津別町福王寺

望の方は同封の振替用紙をご利用下さい。 ※ご遠方で、当日お参り出来なく、ご廻向希

